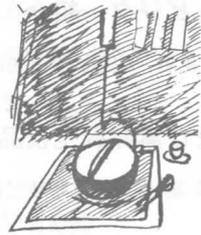




会報



いろり

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30 - 1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 鈴木 弥一 郎
幹事 中 江 亮

Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

第 880 号 1976. 11. 2 (火) (はれ) No.15

— 本日のプログラム —

1. 点 鐘
2. 君が代斉唱ロータリーソング (奉仕の理想)
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 会員及び奥様誕生祝品贈呈
5. 表彰～出席14年間100% 新穂光一郎君
出席13年間100% 阿部公一君
6. 会長報告
7. 幹事報告
8. 委員会報告

ロータリー財団委員長 (斎藤栄作君)
財団寄附 1800%に達しました。

- ◎親睦活動委員会 (丹下誠四郎君)
- ◎インターアクト委員会 (安藤定助君)
- ◎会員スピーチ
- ◎出席報告

■ゲストビジター紹介

原田行雄君、佐藤拓君—鶴岡西R・C 加賀山隆士君—山形北R・C

■会員及び奥様誕生祝品贈呈

<会員誕生> 風間慶三君、中村富昭君、佐藤衛君、鈴木善作君、丹下誠四郎君、藪田誠樹君

<奥様誕生> 阿部清さん、早坂左枝子さん、小松久子さん、菅原和子さん、菅美千代さん、丹下せい子さん、津田満里子さん、鷺田玲子さん

<年間皆出席> 14年間皆出席 新穂光一郎君 13年間皆出席 阿部公一君

<10月150%出席> 1名 石黒君

<10月125%出席> 1名 黒谷君

<10月100%出席> 55名

皆川君、阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、張君、早坂(源)君、早坂(徳)君、半田君、飯白君、石井君、五十嵐(三)君、市川君、板垣(俊)君、海東君、玉城君、風間君、小池君、板垣(広)君、小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、三浦君、森田君、角田君、中江君、中野(重)君、中野(清)君、小野寺君、石川君、西海君、佐藤(伊)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷺田君、笹原君、新徳君、横山君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、内山君、谷口君、手塚君、富樫君、迎田君、菅原(辰)君、山本君、吉野君、山口君、中村君、丹下君

■会長報告

① 去る10月29日当クラブ会員五十嵐伊一郎君の告別式が湯野浜温泉鶴屋旅館に於てロータリーアン、水道、旅館業者を初め、外多数の参会者の中にしめやかに取り行われました。当クラブよりは弔辞、御香奠、生花を手向けました。会員の方々の御列席誠に有難度う御座いました。謹んで五十嵐君の御冥福を御祈り申し上げます。

② 当クラブ会員海東さんは長年に亘って鶴岡商工会議所専務理事として本市の産業界のベテランとして活躍せられて居りましたが、此の度御勇退されることになったので御座います。従いまして関連のある当クラブへ退会届けが提出されて居ったのですが、先般クラブ理事会にて審議の結果、此の際甚だ残念な事で御座いますが御承認を申し上げることに決定致しました。

同君は当クラブ会員として拾有余年の長い間当クラブの各部門に亘り理事、委員長として御活躍を頂きました。

③ 鹿児島西ロータリークラブより酒田災害に対する御見舞の電報を頂きました。一にも二にも早く御再建をお祈り申し上げます。又来春の御来訪を各員一同御待ち申し上げます。

④ アメリカにいる進藤君より便りが来ました。

⑤ クラブ定例理事会で酒田災害についての御見舞について相談しました。皆様には善意

金 3,000 円をお願い致したい。お願いしました義援金の内訳は当クラブ会員酒田クラブ会員の御見舞を併せておりますが、その内訳については理事会におまかせ頂きたい。

■幹事報告

- 第366地区年次大会案内
52年 5月14日(土)～和歌山県祈宮市民会館 登録料 ¥10,000
- 77年ロータリー国際年次大会旅行案内
- 会報到着案内～塩釜R・C

■委員会報告

<10月27日鶴岡高専I・C例会について> インターアクト委員会

鶴岡高専I・C例会は10月27日(水)16:00～17:00同校第3セミナー室13名の出席のもとに開催された。

1. 会長開会挨拶
2. インターアクトの歌合唱
3. 協議

① 役員改選について

会 長	小田島淳悦 君	副 会 長	菅原和之 君
幹 事	木村正幸 君	クラブ運営奉仕委員	小関勉君、佐藤淳君
国際理解	齋藤 尚 君	会計委員	三沢良昭 君
連絡委員	木村正幸君、小田島淳悦君	書記係代表	村上 透 君

以上の通り来年度役員を万場一致決定、本日より就任した。

② 施設訪問参加について

鶴岡北校ボランティアグループより来る11月14日(日)貸切バスで鳥海学園を訪問する計画に参加の呼びかけがあり、協議の結果約11名参加に決定

③ 羽黒山清掃奉仕行楽会の反省について

去る10月17日(日)実施した主題の行事について参加者各自所見を発表した。

- ・計画不十分のため交歓の効果が上らなかった。
- ・行楽が主体となって清掃奉仕は不十分となり後から清掃奉仕に登った羽黒山の青年部の方が立派な清掃奉仕をした。
- ・清掃奉仕の要領、着眼に計画性が不十分で効果が上らなかった。
- ・非常に楽しかった、後にロータリーで準備されたナメコ汁、力餅はうまかった。
- ・参加者 高専—13、西校—4、北校—6、家政校—2、家政専門校—2

④ ボランティアの集いの反省について

先日、鶴岡北校ボランティアグループ担当で開催された本年度主題の集いについて次の3点についてアンケートが来ているので次回例会まで各自提出し、まとめることとした。

- ・サークル内で会員同志の親睦を深めるにはどうしたらよいか。
- ・各校ボランティアグループ間の連絡のとり方はどうしたらよいか。
- ・奉仕とは何か。

4. ロータリーの助言

- ① 本日の例会は前回の助言をよく具現し、国旗、I・C旗の掲揚、ソングの元気な合唱、整然とした服装、活発な発言等、例を見ないいい例会であった。
- ② 旧役員に対する慰労と新役員に対する激励。
- ③ 奉仕その他行事の実施に当っては先ず目的を確立し、綿密な計画を立て、之を印刷配布或は集会等にもして参加者に徹底し、リーダーは行動の途中に於て之に添うよう調整をすることが効果を挙げる上に肝要だ。
- ④ 冬季日曜休日との集会には拙宅（安藤）を大いに利用されたい。

5. その他

鶴岡高専 I・C 後期活動計画

例会、ミーテングー毎週水曜日 PM3:30から交互に行う。

共同募金	10月16日	羽黒山清掃奉仕	10月17日
役員改選	10月27日	茶がら集め	11月～2月
3年生送別会	3月		

尚、当委員会は現在委員3名で鶴岡高専、鶴岡両 I・C を担当しておりますが、その活動に極めて困難を感じておりますので、委員の増員並びに会員各位の特段の御協力をお願いいたします。

<会員スピーチ> 中村 富昭 君

私が従事している職場の事、電気工事一般についてお話しします。

戦争中、電気工事はすべて電気事業で行っていたが、戦争末期には全国の9配電会社直属の電気工事会社が計画され、19年に仙台に本社を置く東北電気工事株式会社が設立され、県内に内陸、荘内各1つ支社がおかれ、荘内支社は私が所属している営業所の前身であります。私も25年に入社当時は細々仕事をやっておりましたが、50年には資本金4億500万円、従業員約4,900名になりました。

この伸張は東北地域開発の進展、公益事業の一端をになつての使命感をもつての努力と、皆々様の深甚なる御愛顧の結果と思ひます。現営業所が変り、現在は泉町従業員75名で電気工事、配電工事、変電所の仕事にあたっております。

次に私たちの業界の概況にふれ、申しのべてみたいと思ひます。鶴岡地区における登録業者中、東北電力認定工事業者は弊社の外20社を数えます。なんといいましても、電気工事はその施工に当って危険災害防止に大きな義務を課せられておりました。そのためには、技術基準の適合性等、法令に定める諸規準を逸脱しないよう規制されているわけでありました。

『この工事業者は基本通り正しい仕事をする業者である』ということで、東北電力としては認定し、お客様に保証しているわけでありまして、電力の関連会社である弊社としては、他の模範となるよう常に心掛けておりました。

この頃は安定成長と云う言葉にさよならしてや、傾斜気味の経済情勢となつて参りました。

た。このような情勢下において、工事業界としては夫々頭を痛めているようでありますが、どんなに苦くとも“電気用品取締法”に定める表示のある一流メーカー品を使って、安全、且つ良心的な仕事をするよう要求されるわけであります。

弊社といたしましてもこのことについて経営者がその気でいても従業員一人一人に至るまで徹底していないとお客様にとんだ迷惑をかけることになるので、厳重な徹底をはかっている次第であります。

電気工事業界のみならず、最近では建築、土木でも技術革新がどんどん進歩し、機械工法も日進月歩の如く変わるのに安閑としてはいられないのであります。常に従業員の技術技能の向上、教育訓練を必要とすると云うことであります。弊社の一例をあげてみますと、仙台に常時120名を収容出来る社員研修所を有し、日進月歩の技術変革に対応するため、絶え間のない、技術の向上と、技能の練磨につとめています。スペインマドリッドで開催された技術水準をはかる技能五輪大会電工部門で、昨年弊社社員が優勝するなど、日本全国大会に於ては毎年上位入賞をなしとげ、鶴岡営業所でも最近2名が県大会で優賞し、全国大会に出場して居ります。年齢制限が20才でありますので、入社まもない若者でもこの程度の技能を全員が備えるよう教育に専心しているわけであり、他の同業者も技術向上にはそれなりに力をそいで懸命になって居る現状であります。

◎次に最近業界一般の大きな問題としてご周知のとおり中央大手業者が、東北の将来性に着目し、大きな資力にもいわせ、積極的に進出攻勢をかけて来たため、競争場が一層激烈化を呈して来ていることであります。このことは一電気工事業界のみならず、各業種共通の問題であります。この攻勢をただ単に防戦することでなく、地元業界一致協力して、地の利を最大限に活かし、逆に積極果敢に戦いをいどみ、これを凌駕する体制づくりをすることが緊要であると思われるのであります。

◎さて最後に、これからの電気工事業はいかにあるべきかについて、私見を述べてみたいと思えますが、且って電気工事業は技術を売る商売といわれていました。上述のとおり確かに、施工上の安全性、卓越した工事仕上げはかくべからざるものであり、この道のプロとして一日たりとも忘れてはならないことであります。昨今の多様化するお客様のご要望を満足させる工事をどのようにやるかについて業界ひとしく腐心しているところであります。提言となりますかどうか、私なりの考えを申しのべてみますと、

- ① 低成長時代に即応した受注活動
- ② 業界の共存共栄
- ③ 地域社会貢献の認識
- ④ サービス体制の確立
 - お客様の身になり（ご予算）ご相談
 - お客様の身になって設計・施工
 - 迅速なるアフターサービス

以上のようなことをするには、並大抵なことではありません。

そのためには、社会的にまづ

- ① 原価低減を従業員一人一人に徹底する。

- ② 一つ一つの工事を大切にされた締密な工程管理をはかる。
- ③ 作業員の全体的な技術技能のレベルアップ。
- ④ 人間尊重にもとづく労働災害の防止
- ⑤ 健康で明るい職場づくり。

企業は人なりと云うことばがありますが、なんといいましても、企業が発展するか、亡びるかは従業員一人一人の意気込み如何にかかっていると思います。

赤旗を振る従業員をかかえる企業の発展した例を見ないのでありまして、この点に強い態度で臨んでゆく必要があると考えるものであります。

<スマイル> 中野清吾君 (西鶴岡給油所新装オープンしました)

<祝結婚記念日 会員一同>

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 安藤定助夫妻 (S34.11) | 9. 新穂光一郎夫妻 (S50.11) |
| 2. 早坂源四郎夫妻 (S4.11) | 10. 菅原辰吉夫妻 (S15.11) |
| 3. 板垣広志夫妻 (S33.11) | 11. 菅健夫妻 (S27.11) |
| 4. 三井健夫妻 (S22.11) | 12. 内山喜一夫妻 (S17.11) |
| 5. 中野重次郎夫妻 (S21.11) | 13. 山口篤之助夫妻 (S22.11) |
| 6. 小野寺清夫妻 (S22.11) | 14. 諸橋政積夫妻 (S36.11) |
| 7. 佐藤昇夫妻 (S22.11) | 15. 高橋耕二夫妻 (S33.11) |
| 8. 佐藤正郎夫妻 (S22.11) | |

<出席報告>

本日の出席	会員数	72名	欠席者	早坂(徳)君、飯白君、石倉君、板垣(広)君、森田君、中野(清)君、佐藤(正)君、鷺田君、笹原君、新穂君、横山君、菅君、清水君、津田君、菅原(辰)君、藪田君
	出席数	56名		
	出席率	77.78%		

前回の出席	前回出席率	79.17%	メア 1ツ クラブ	阿部(公)君、風間君、三井(徹)君、新穂君、横山君、富樫君一鶴岡西R・C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	87.50%		

<会報委員会よりお願い>

- ・ 毎回会員各位にお願いしているように、スピーチ等の場合、原稿又は要旨(箇条書きでも可)を提出して頂くと、省力化が計れますので、御協力下さい。
- ・ 各委員会の委員長の皆さん!! 委員会報告用紙がありますので、御利用下さい。
- ・ 原稿、要旨、報告事項はスピーチ等終了後、直ちに会報委員会にお渡し下さい。
- ・ 写真は印刷の関係上なるべく白黒でお願いします。